



ジャカラнда

# Jacaranda

ナミビア・オマルル通信NO.11

2023.01.05

JICA海外協力隊

とよたももこ 豊田桃香

## 新年あけましておめでとうございます

浜風小学校のみなさん、こんにちは。2023年になりましたね。気持ちを新たに、今年も頑張りましょう。「あけましておめでとうございます」という言葉は、英語で「Happy New Year」というのは、聞いたことがある人多いでしょう。ナミビアのコエコエ語という言語では、「!Gâi!gâxa lasa kurib」です。発音がとても難しくカタカナで書けません。浜風小学校に戻った時に、ぜひ直接聞いてくださいね。

## ナミビアの卒業式

さて、今回はナミビアの卒業式についてご紹介いたします。日本では3月に行われる卒業式ですが、ナミビアでは12月です。新年度が1月から始まるので、12月初めには年度が終わります。0年生と7年生の卒業を見送ってきたので、その様子をご紹介します。

### \*0年生 (日本でいう年長さん)

保護者も招いて、外で行われました。大きな体育館やホールなどは先生の学校にはありません。0年生たちは、アカデミックガウンという黒い服を着て、とても可愛らしかったです。12月ということもあり、クリスマスソングを歌っていました。先生たちも、サンタのぼうしをかぶり、クリスマスを意識されていました。卒業証書を担任から一人ひとりに渡され、保護者からプレゼントをもらい、ほこらしげな様子でした。0年生と1年生の区切りは一応あるようでした。



### \*7年生 (日本でいう中学1年生)

日本は6年生までですが、7年生までが小学校に通うナミビア。1月から8年生として中学校に行きます。大きな式が行われるのかと思いきや、学校全体として式は行われませんでした。卒業パーティをするとのことで、参加したのですが、プールで遊んだり、(12月は夏) 食事をしたり、自由にダンスをしたり、友だちや先生と楽しく最後に思い出を作ろう!という印象がありました。とても楽しそうな7年生を見てほっこりした気持ちになりました。

